

賃金引上げに関する要請書

新型コロナウイルス感染症収束から約1年経過した現在においても、原材料価格等の高騰など、依然として厳しい経営環境が続いております。そのような中、経営者の皆様におかれては、地域経済の発展に日々ご努力いただいていること、深く敬意を表すとともに厚くお礼を申し上げます。

今年は、北陸新幹線開業という大きな飛躍の年を迎えます。本県の新時代を開くこの好機の中、県民全てが幸せを実感するためには生活者目線に立った物価上昇を上回る所得増の実現が必要です。

人手不足感が強まる中、女性活躍推進や働き方改革など就業構造の転換期を迎えた今こそ、成長と分配の好循環への新しい経済ステージに向け、力強い賃上げが極めて重要と考えております。

大企業においては、積極的な賃上げムードが高まる一方、中小企業からは、慎重な声が目立っています。県は、中小・零細企業を中心に、伴走型の支援策を令和6年度当初予算に盛り込むなど、価格の転嫁や取引の適正化、DX化や生産性向上など、イノベーション推進策を積極的に講じ、支援を強めてまいります。

夏には、最低賃金の議論も始まります。北陸新幹線開業を迎える今年こそ、若者や外国人から選ばれる県となるため、北陸三県の賃金格差が大幅に是正され、積極的な賃金引上げが行われるよう経営者の皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。

私どもの要請に深いご理解を賜るとともに、会員団体、事業主の皆様への周知広報にご協力願います。経済団体として最大限の賃上げが実現するよう、力強いリーダーシップの発揮をお願い申し上げます。

令和6年2月19日

福井県経済団体連合会会長

八木 誠一郎 様

福井県知事

杉本 達治